

# 岡山市外国人市民会議(第2期)

## ニュースレター No.2

編集・発行: 岡山市市民局国際課 2008年7月発行

<http://www.city.okayama.okayama.jp/shimin/kokusai/index.htm>

### 第2回会議を開催しました

【開催日時】 2008年5月11日(日)午後12時30分から  
【場所】 岡山国際交流センター 4階 交流サロン  
【内容】 第1期提言の具体化に向けた当面の対応予定について  
多文化共生社会推進プラン(案)について  
今後のテーマの設定について  
先進都市(浜松市・神奈川県)視察の報告について



浜松市外国人市民会議を視察



外国籍県民かながわ会議を視察

### < 主な意見 >

- 第1期提言の具体化に向けた当面の対応予定について
- 多言語相談窓口において、どのような相談があったのか、個人情報に留意しつつ委員で共有したい。外国人市民の悩みはみんなの問題。問題を共有することで解決しなければならぬ事柄が見えてくる。
- 市のボランティア通訳制度とともに、医療通訳のシステム化について考えてみたい。
- 外国人児童・生徒の抱える問題などについて、庁内の連携を図り、現状を把握して教えてほしい。
- 市営住宅に関する情報をしっかり外国人市民にも広報してほしい。
- 学校で保護者に配布される資料を多言語化、ルビ振り、簡単な日本語にしてほしい。

## 多文化共生社会推進プラン(案)について

今後検討すべき議題がほとんど盛り込まれている。ここに挙がっている各論を今後協議して  
いきたい。

互いに歩み寄る姿勢が不足している。日本人にも多様な文化を学んでほしい。

## 今後のテーマの設定について

本当に困っている外国人市民の方々へ必要な情報が行き届くようにしたい。

外国人市民のネットワークを構築しなければならない。

医療、防災などの外国人向けの生活関連情報を載せたハンドブックの掲載内容などを検討  
するというかたちで議論を進めてみてはどうか。具体的には、専門医のいる病院、外国語  
が話せる医師のいる病院リスト、市民病院の活用、救急受入体制の整備などが必要。

行政情報で締切の近いものに関してはHP等に掲載するなどして伝える努力をしてほしい。

今回は生命に関わる問題、特に医療と災害について、システム化とその活用方法について  
議論していきたい。

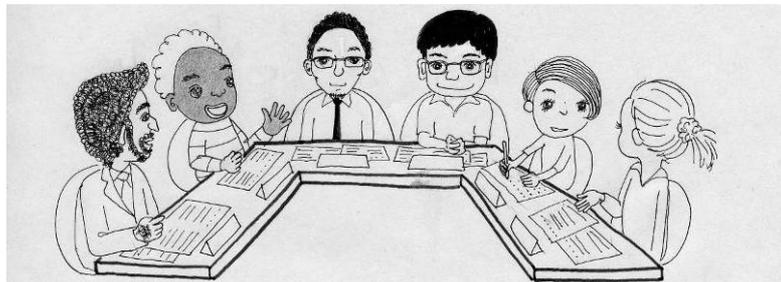
## 先進都市(浜松市・神奈川県)視察の報告について

浜松で外国人活用というキーワードがあった。外国人が能動的に国際化に関われるような  
視点が必要だ。

先進都市に較べて岡山はまだ多文化共生社会が進んでいるとは言い難い。

## < 次回の会議内容 >

- 生命に関わる問題 『医療と災害』について



### 次回開催日程について

2008年7月13日(日)PM 15:00 ~  
岡山県国際交流センター 4階 会議室

[問合せ:事務局] 岡山市 市民局 国際課

TEL 086 - 803 - 1112  
FAX 086 - 225 - 5408